

2018年度 第2四半期 (上期) 決算説明会

2018年10月30日
日野自動車株式会社



1. 販売の状況

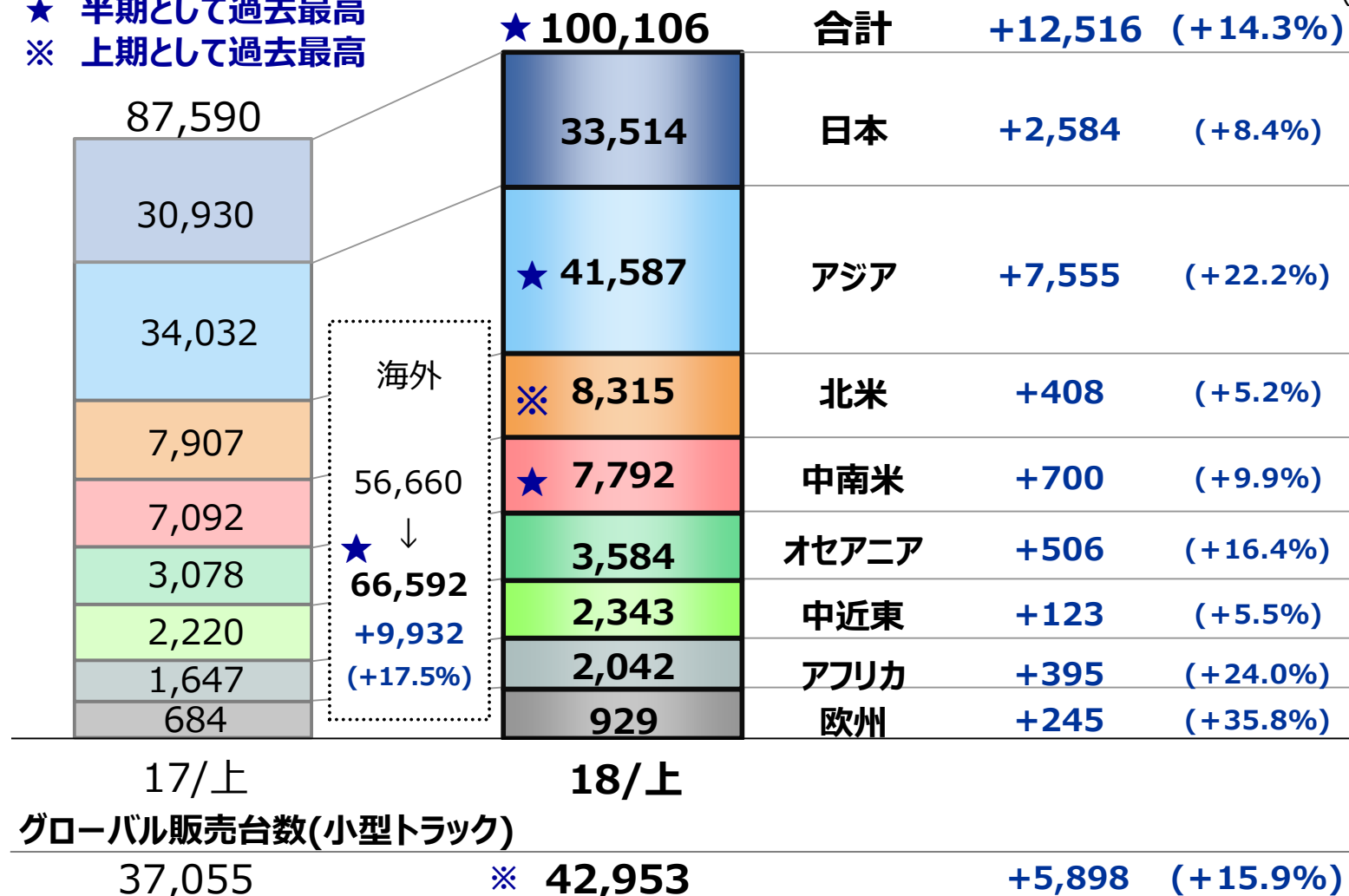


グローバル販売台数

全地域で前年を上回り、グローバル販売台数は半期として初の10万台越え。

(単位：台)

★ 半期として過去最高
※ 上期として過去最高

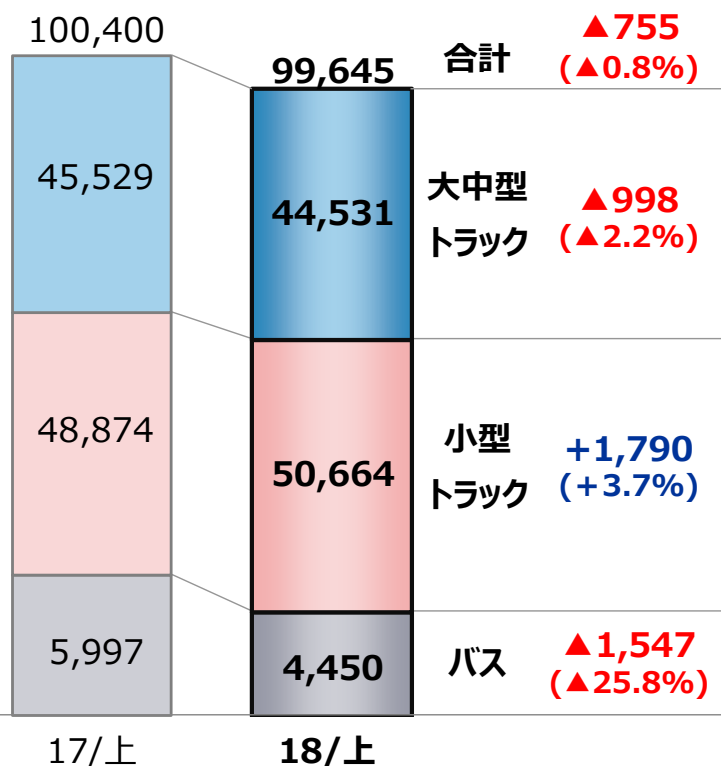




国内トラック・バス市場の状況

総需要 : 大中トラックは前年比減も、過去3年10万台レベルの高水準が継続。
日野販売 : トラックの販売は、1973年に次ぐ過去2番目の台数。シェアは過去最高。
 バスは前年の特需終息する中、販売への影響は最小限にとどめ、シェアは過去最高。

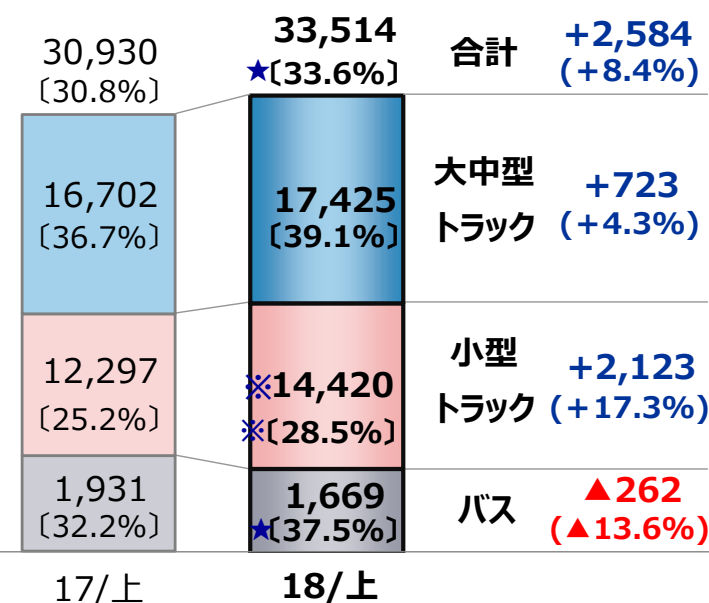
総需要



日野販売〔シェア〕

(単位：台)

★ 半期として過去最高
 ※ 上期として過去最高





インドネシア・米国・タイ販売台数

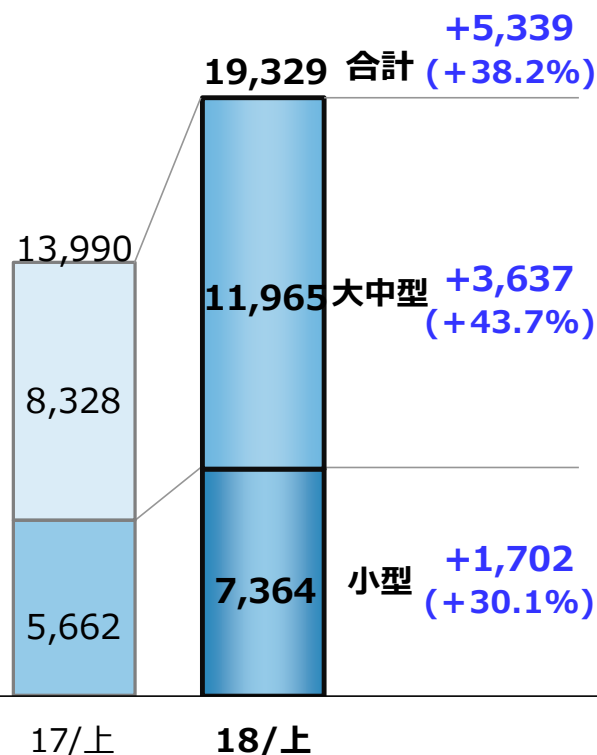
インドネシア：建設、マイニング需要が好調で販売増。

米国：市場は好調。販売は小型で微減も大中型がけん引し前年比増。

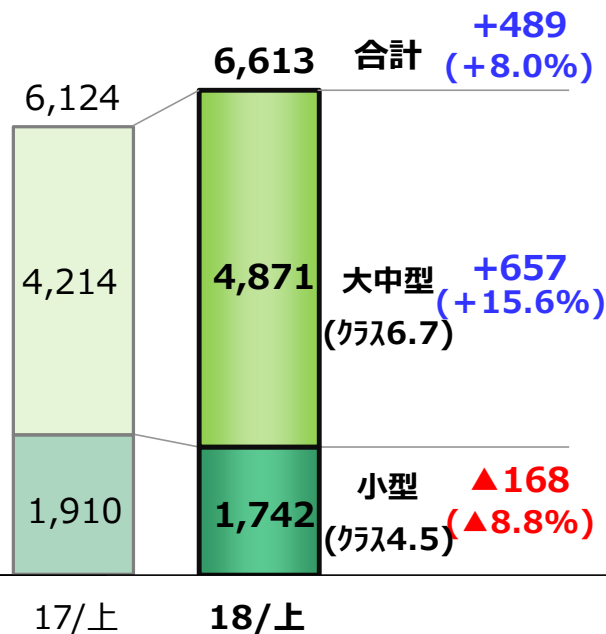
タイ：市場回復を背景に、販売増。

(単位：台)

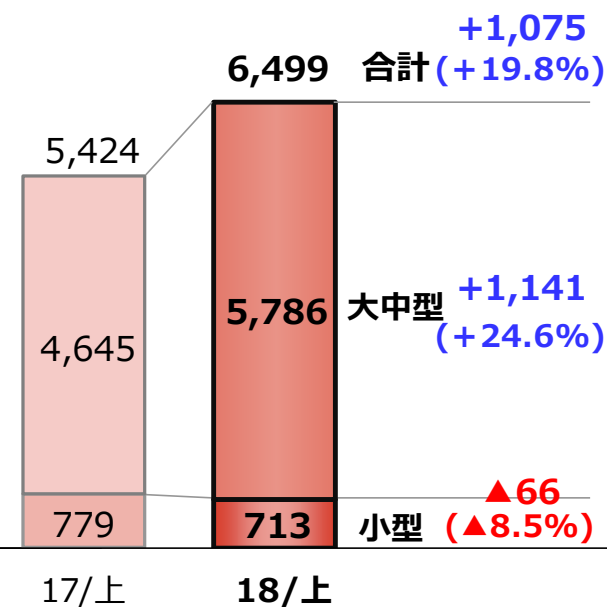
インドネシア



米国



タイ





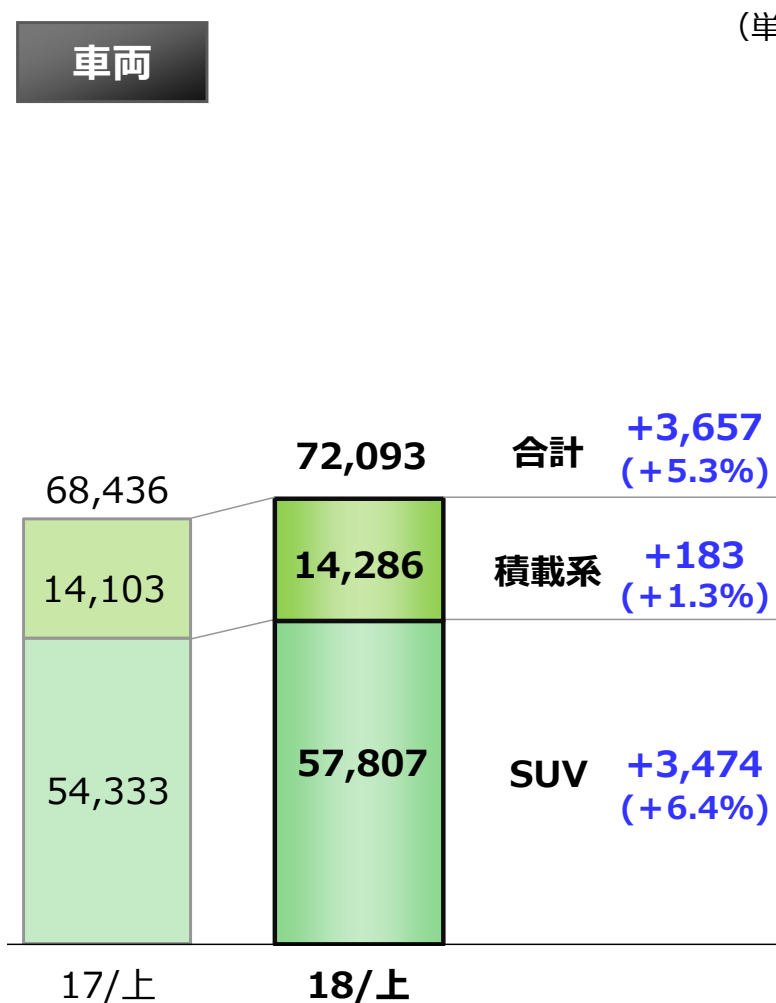
トヨタ向け車両・ユニット売上

車両：主にSUV(プラド)の台数増により、前年比増。

ユニット：タイ・米国ともに好調継続、前年比増。

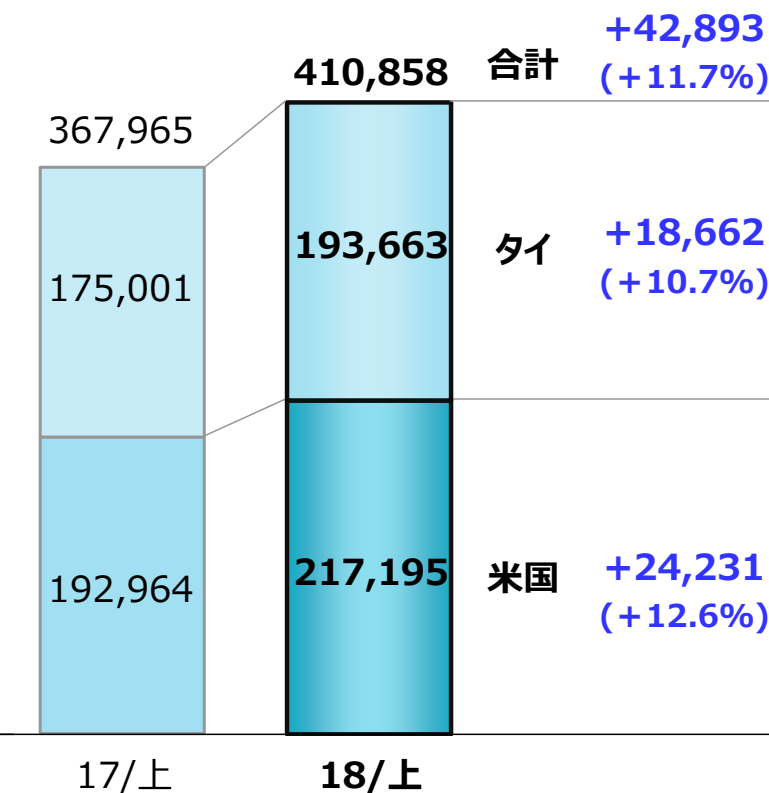
車両

(単位：台)



ユニット (タイ・米国ユニット販売)

(単位：ユニット)



2. 連結決算の状況



連結損益の状況

※上期として過去最高

(単位：億円)

科目	18/上	17/上	増減	増減率
売上高	※ 9,578	8,500	+1,078	+12.7%
	(4.0%)	(4.1%)	(▲0.1p)	
営業利益	382	349	+33	+9.3%
	(4.0%)	(4.3%)	(▲0.3p)	
経常利益	379	369	+10	+2.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(2.5%) 241	(2.7%) 230	(▲0.2p) +11	+4.9%

() は、売上高利益率。

《連結売上台数》

(単位：台)

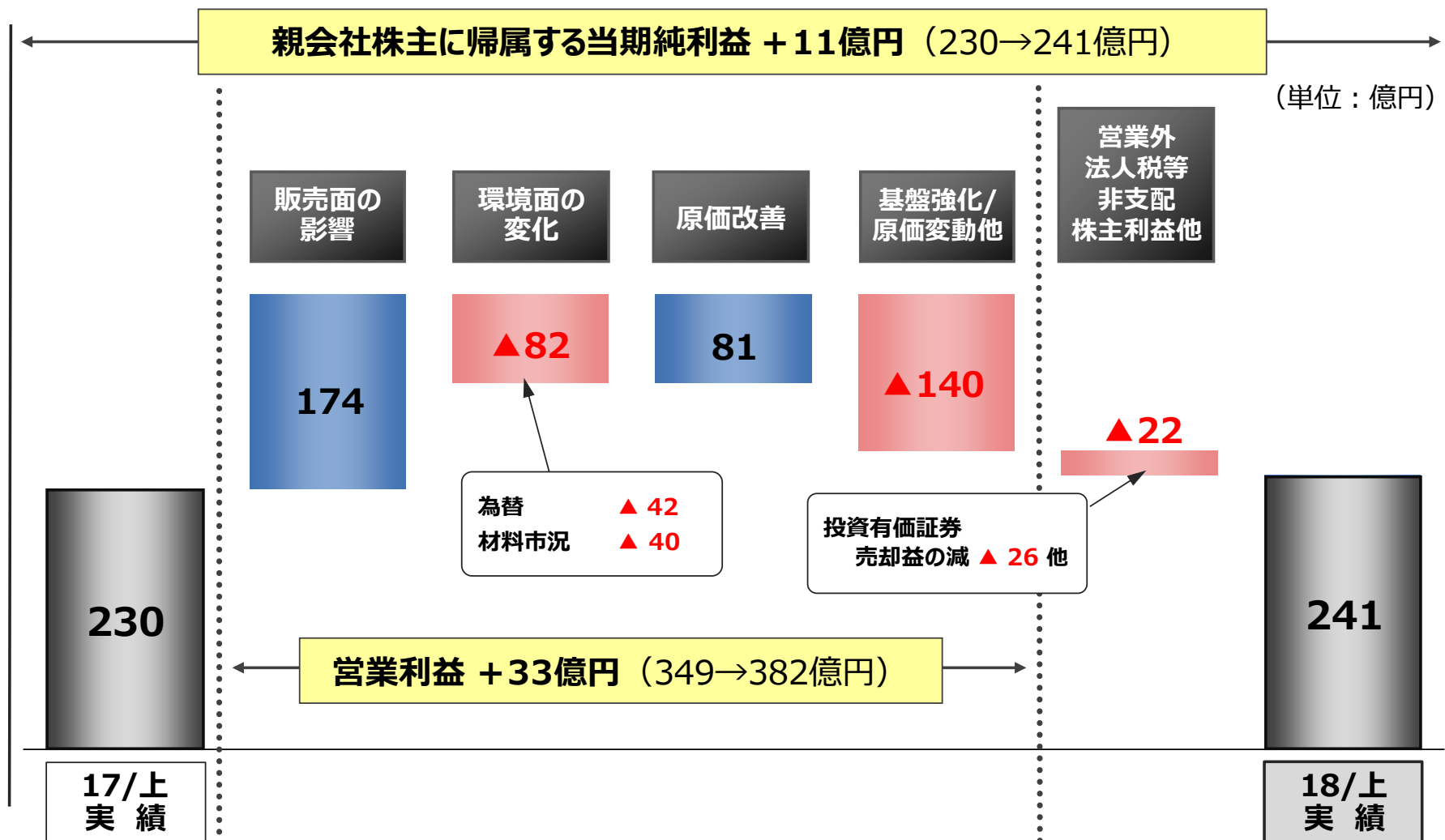
	18/上	17/上	増減
国内	33,725	31,404	+2,321
海外	64,891	54,045	+10,846
トヨタ	72,093	68,436	+3,657

《為替レート》

	18/上	17/上
USD	109	111
THB	3.39	3.27
IDR (100)	0.77	0.83
AUD	82	85

連結損益の変動要因

環境面の悪化、基盤強化によるコスト負担増を、販売面・原価改善でカバーし、増益を確保。





所在地別セグメント 売上高・営業利益

日本 : 国内・輸出販売増により増収増益。
 アジア : 主要国における販売増により増収増益。
 その他地域 : 米国・オーストラリアを主として販売を伸ばし増収増益。

★半期として過去最高

※上期として過去最高

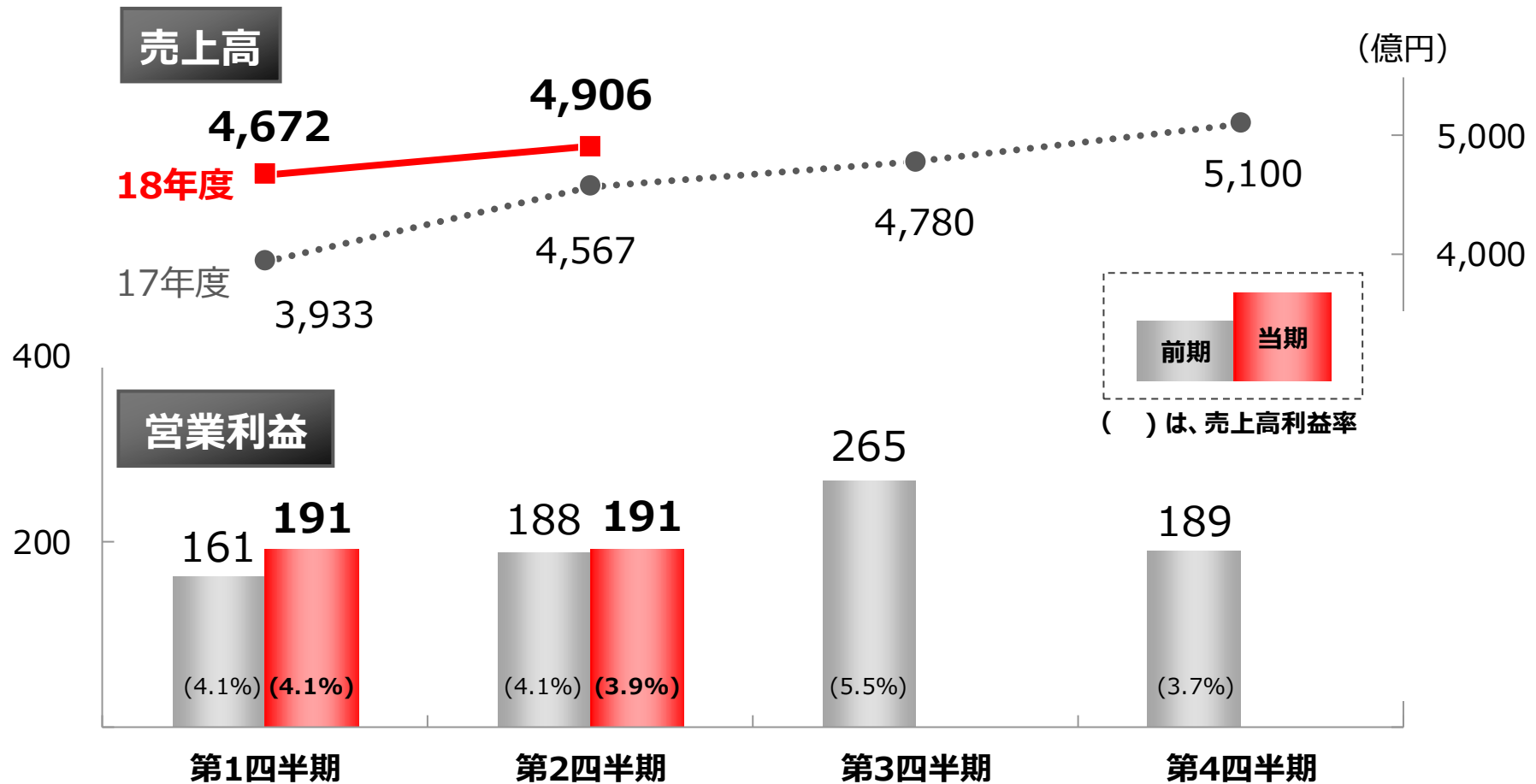
(単位：億円)

	18/上		17/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	※ 7,647	(2.9%) 223	6,898	(3.1%) 217	+10.8% +749	+2.8% +6
アジア	2,150	(5.1%) 109	1,839	(5.2%) 96	+16.9% +311	+13.4% +13
その他地域	★ 1,360	(4.6%) 62	1,156	(4.0%) 45	+17.7% +204	+35.5% +17
調整	▲1,579	▲12	▲1,393	▲9	▲186	▲3
計	※ 9,578	(4.0%) 382	8,500	(4.1%) 349	+12.7% +1,078	+9.3% +33

() は、売上高営業利益率。増減欄の%は、対前年増減率。



連結四半期別売上高・営業利益推移



為替レート

17年 18年

17年 18年

17年 18年

17年 18年

USD

111

108

111

110

112

111



3. 18年度 販売の見通し



グローバル販売台数

日本：上期実績を踏まえ+3.0千台上方修正。
海外：インドネシアを中心に、+3.0千台上方修正。

(単位：千台)

	18年度 10/30公表	18年度 4/26公表	増減	増減率	17年度 実績	増減	増減率
日 本	70.0	67.0	+3.0	+4.5%	66.6	+3.4	+5.1%
海 外	137.0	134.0	+3.0	+2.2%	120.3	+16.7	+13.9%
合 計	207.0	201.0	+6.0	+3.0%	186.9	+20.1	+10.7%
トヨタ向け (※)	151.9	138.7	+13.2	+9.5%	150.2	+1.7	+1.1%

※インドネシア向けダイナを含む



4. 18年度 連結決算の見通し



連結損益の状況

(単位：億円)

科目	18年度 10/30公表	18年度 4/26公表	増減	増減率	17年度 実績	増減	増減率
売 上 高	19,300	18,600	+ 700	+ 3.8%	18,380	+ 920	+ 5.0%
	(4.5%)	(4.5%)	(0.0p)		(4.4%)	(+ 0.1p)	
営 業 利 益	860	830	+ 30	+ 3.6%	803	+ 57	+ 7.1%
	(4.4%)	(4.5%)	(▲0.1p)		(4.4%)	(0.0p)	
経 常 利 益	850	830	+ 20	+ 2.4%	804	+ 46	+ 5.7%
	(2.7%)	(2.8%)	(▲0.1p)		(2.8%)	(▲0.1p)	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	530	520	+ 10	+ 1.9%	514	+ 16	+ 3.2%

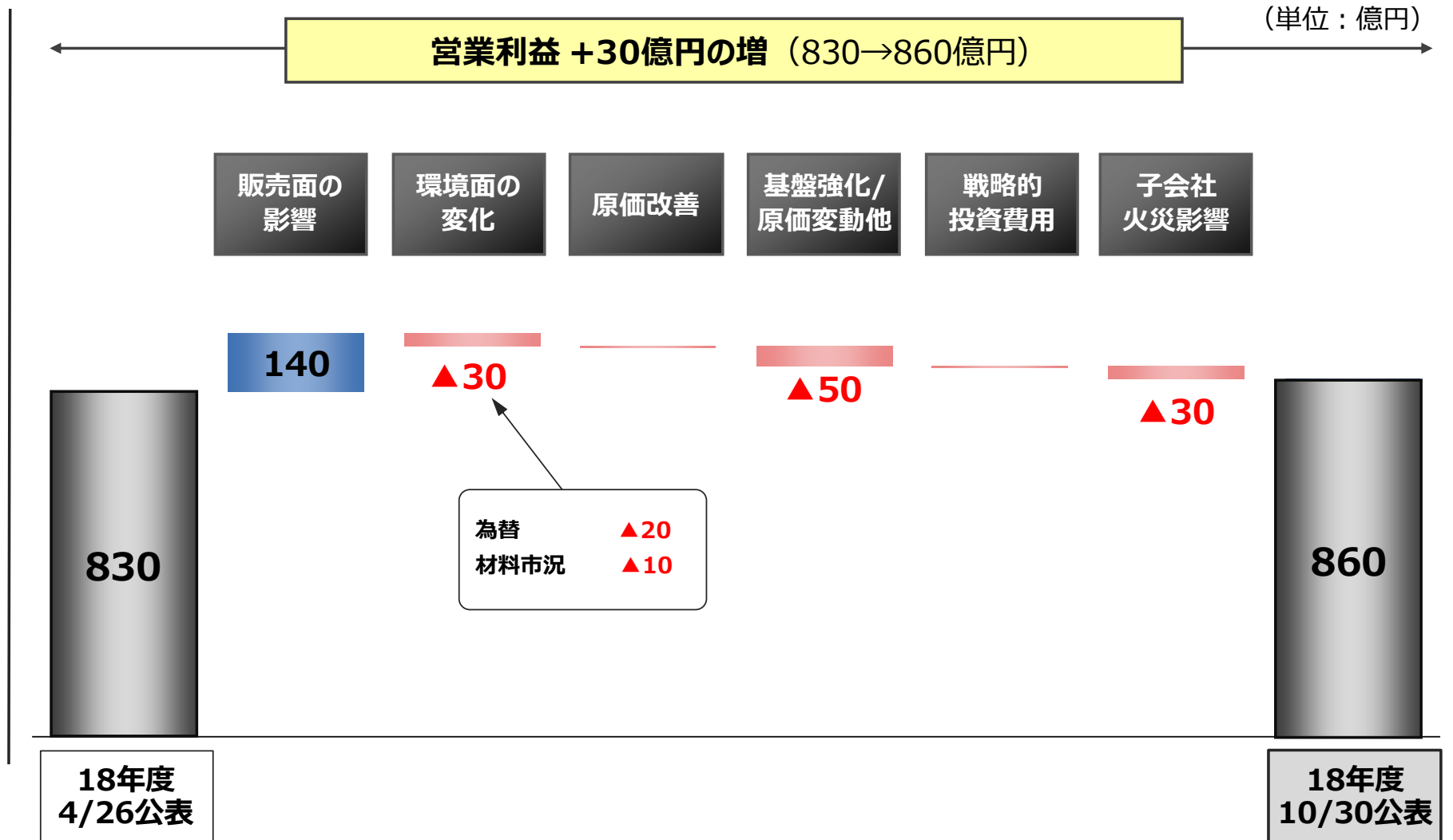
※ () は、売上高利益率。

《為替レート》

	10/30公表	4/26公表	10/30公表 (下期レート)	17年度 実績
U S D	110	105	110	111
T H B	3.35	3.40	3.30	3.34
I D R (100)	0.75	0.77	0.74	0.83
A U D	81	83	80	86



連結営業利益の変動要因（対 4/26公表）





連結営業利益の変動要因（対 前年実績）

営業利益 +57億円の増（803→860億円）

（単位：億円）

販売面の
影響

350

環境面の
変化

▲240

原価改善

200

基盤強化/
原価変動他

▲143

戦略的
投資費用

▲80

子会社
火災影響

▲30

為替 ▲170
材料市況 ▲70

803

17年度
実績

860

18年度
10/30公表



HINO